２０１３年度　予算の概要

Ⅰ．資金収支予算

１．収入の部

収入総額は，697 億 7 千万円であり，前年度と比較して 169 億円（19.5%）減となります。主な要因は，『その他の収入』の中野キャンパス整備引当資産，駿河台 C 地区整備引当資産からの繰入収入の減少，及び前期末未収入金収入の減少，『資産売却収入』の有価証券売却収入の減少，『学生生徒等納付金収入』の授業料収入の減少によるものです。

（単位：千円）

科　　目	予　算　額	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金収入	38,082,281	△ 655,549	△ 1.7
手数料収入	3,470,820	△ 332,024	△ 8.7
寄付金収入	362,550	△ 187,470	△ 34.1
補助金収入	4,762,584	△ 508,245	△ 9.6
資産運用収入	872,441	△ 25,471	△ 2.8
資産売却収入	1,700,000	△ 1,300,000	△ 43.3
事業収入	1,216,770	67,095	5.8
雑収入	1,655,872	△ 42,022	△ 2.5
前受金収入	7,562,228	△ 53,093	△ 0.7
その他の収入	2,045,860	△ 10,037,729	△ 83.1
資金収入調整勘定	△ 8,434,295	△ 277,984	3.4
前年度繰越支払資金	16,473,572	△ 3,546,567	△ 17.7
収入の部合計	69,770,683	△ 16,899,059	△ 19.5

主な款別内訳は，次の通りです。

(1)『学生生徒等納付金収入』は，380 億 8 千万円を計上。前年度と比較して 6 億 6 千万円（1.7%）の減少（予算基礎学生数は 33,891 人，前年度比 325 人減）。

(2)『手数料収入』は，34 億 7 千万円を計上。このうち主な内容は，「入学検定料収入」の 34 億 3 千万円，入学志願者数は，123,171 人（学部，大学院，高等学校・中学校の各入学試験の合計，前年度比 5,641 人減）を見込みました。

(3)『寄付金収入』は，3 億 6 千万円を計上。主な内容は，未来サポーター募金等を 3 億 3 千万円，教育振興協力資金を 3 千万円計上しました。

(4)『補助金収入』は，47 億 6 千万円を計上。

① 「国庫補助金収入」は，43 億 5 千万円を計上。このうち「経常費補助金収入」については，40 億 1 千万円を計上。「研究設備補助金収入」は 1 億円，「研究装置等補助金収入」は 9 千万円，「その他の国庫補助金収入」は国際化拠点整備事業に 1 億 5 千万円を計上しました。

② 「地方公共団体補助金収入」は，4 億 1 千万円を計上。これは，主に高等学校・中学校に対する「東京都補助金収入」です。

(5)『資産運用収入』は，8 億 7 千万円を計上。主に「受取利息・配当金収入」及び施設設

備貸出による利用料収入です。

(6)『資産売却収入』は，17 億円を計上。前年度末に保有する「短期運用債券売却収入」15 億円及び「固定資産売却収入」2 億円です。

(7)『事業収入』は，12 億 2 千万円を計上。内容は高等学校・中学校のスクールバス利用料等からの「補助活動収入」と「附属事業収入」「受託事業収入」「リバティアカデミー受講料収入」です。

(8)『雑収入』は，16 億 6 千万円を計上。このうち「私立大学退職金財団交付金収入」が 9 億 5 千万円，教職員が拠出する「年金掛金収入」が 4 億 6 千万円及び「その他の雑収入」が 2 億 5 千万円です。

(9)『前受金収入』は，75 億 6 千万円を計上。主に年度内に受け入れる 2014 年度新入生の学生生徒等納付金の見込額です。

(10)『その他の収入』は，20 億 5 千万円を計上。「貸付金回収収入」7 億 8 千万円，「退職給与引当資産からの繰入収入」3 億 2 千万円，その他「前期末未収入金収入」等です。

(11)『資金収入調整勘定』は，84 億 3 千万円を計上。これは，前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」（資金の受け入れが次年度になる。主なものは，2014 年 3 月の定年退職者等に関わる私立大学退職金財団からの交付金です。）及び「前期末前受金」（前年度に資金の受け入れが済んでいます。主なものは，2013 年度新入生の学生生徒等納付金です。）を収入予算額から控除するものです。

(12)『前年度繰越支払資金』は，164 億 7 千万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額です。

２．支出の部

支出総額は，収入総額と同額 697 億 7 千万円です。

（単位：千円）

科　　目	予　算　額	前年度比増減額	増減率%
人件費支出	30,560,255	△ 248,421	△ 0.8
教育研究経費支出	13,868,110	△ 463,073	△ 3.2
管理経費支出	2,096,211	△ 528,505	△ 20.1
施設関係支出	2,833,943	△ 9,743,054	△ 77.5
設備関係支出	2,647,995	△ 1,217,147	△ 31.5
資産運用支出	2,456,367	△ 1,642,958	△ 40.1
その他の支出	6,412,979	△ 625,840	△ 8.9
予備費（資金）	500,000	0	0.0
資金支出調整勘定	△ 6,161,965	△ 513,277	9.1
次年度繰越支払資金	14,556,788	△ 1,916,784	△ 11.6
支出の部合計	69,770,683	△ 16,899,059	△ 19.5

主な款別内訳は，次の通りです。

(1)『人件費支出』内訳

①「教員人件費支出」　181 億円　（前年度比　1 億 3 千万円減）

②「職員人件費支出」　92 億 8 千万円　（前年度比　2 千万円減）

③「役員報酬支出」　1 億 2 千万円　（前年度比　2 千万円減）

④「退職金支出」　13 億 6 千万円　（前年度比　9 千万円減）
⑤「年金給付金支出」　17 億円　（前年度比　9 百万円増）
人件費支出総額では，305 億 6 千万円，前年度比 2 億 5 千万円の減少です。

（2）『教育研究経費支出』は，138 億 7 千万円を計上。前年度と比較して 4 億 6 千万円（3.2%）の減少。

（3）『管理経費支出』は，21 億円を計上。前年度と比較して 5 億 3 千万円（20.1%）の減少。

『教育研究経費支出』・『管理経費支出』については，「次代を拓き，世界へ発信する大学」を掲げ「明治大学グランドデザイン 2020」を基礎に置き，本学の教育研究力の質的飛躍を積極的に促進することにより，次代を拓く大学の実現を目指すため，具体的な教育，研究，社会連携，国際連携，学生生活支援等の経費が盛り込まれています。

（4）『施設関係支出』は，28 億 3 千万円を計上。主な内訳は，次の通りです。
①「建物支出」は 26 億 8 千万円を計上。
・生田第一校舎 6 号館（仮称）建設工事
・ヨット部合宿所の建設
・和泉第一校舎ファンコイルユニット更新工事
・駿河台研究棟外壁補修工事
・スキー部合宿所の建設　他
②「構築物支出」は 6 千万円を計上。
③「建設仮勘定支出」は 9 千万円を計上。
・スポーツパーク（仮称）等コンサルティング　他

（5）『設備関係支出』は，26 億 5 千万円を計上。内訳は，次の通りです。
①「教育研究用機器備品支出」，「その他の機器備品支出」　21 億 4 千万円
②「図書支出」　4 億 6 千万円
③「車輌支出」　2 百万円
④「ソフトウェア支出」　5 千万円

（6）『資産運用支出』は，24 億 5 千万円を計上。内訳は，次の通りです。
①「有価証券購入支出」は，短期運用債券の購入費。　15 億円
②「年金引当資産への繰越支出」　5 億 5 千万円
③「第 3 号基本金引当資産支出」（創立者記念基金）の積立　1 千万円
④「特定引当資産支出」の積立　3 億 9 千万円
（未来サポーター募金等の指定寄付金・積立金果実の積立）

（7）『その他の支出』は，64 億 1 千万円を計上。主な内訳は，次の通りです。
①「貸付奨学金支払支出」　5 億 3 千万円
②「退職給与貸付金支払支出」　1 億 3 千万円
③「前期末未払金支払支出」　56 億 3 千万円
④「前払金支払支出」　1 億 2 千万円

（8）『予備費（資金）』は，5 億円を計上。

（9）『資金支出調整勘定』は，61 億 6 千万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」（資金支払いが次年度になります。2014 年 3 月末定年退職者等に支払われる退職金他）及び「前期末前払金」（前年度に資金支払いが済

んでいます。海外図書の事前申込契約他。）を支出予算額から控除するものです。

(10)『次年度繰越支払資金』の 145 億 6 千万円は，当年度末の現預金有高の見込額です。『前年度繰越支払資金』より 19 億 2 千万円減少しています。

Ⅱ．消費収支予算

１．消費収入の部

消費収入の部合計は，帰属収入合計から『基本金組入額合計』を控除した 458 億 3 千万円であり，前年度と比較して 6 億 1 千万円（1.3%）の減少となりました。

（単位：千円）

科　　目	予　算　額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金	38,082,281	75.1	△ 655,549	△ 1.7
手　　数　　料	3,470,820	6.8	△ 332,024	△ 8.7
寄　　付　　金	449,550	0.9	△ 190,470	△ 29.8
補　　助　　金	4,762,584	9.4	△ 508,245	△ 9.6
資産運用収入	872,441	1.7	△ 25,471	△ 2.8
資産売却差額	187,132	0.4	187,132	—
事　業　収　入	1,216,770	2.4	67,095	5.8
雑　　収　　入	1,655,872	3.3	△ 42,022	△ 2.5
帰属収入合計	50,697,450	100.0	△ 1,499,554	△ 2.9
基本金組入額合計（△）	△ 4,863,539	9.6	888,293	△ 15.4
消費収入の部合計	45,833,911	90.4	△ 611,261	△ 1.3

(1)帰属収入合計は，507 億円であり，前年度と比較して 15 億円（2.9%）の減少。各科目の内容及び金額は，『寄付金』『資産売却差額』を除いて資金収入予算と同じです。消費収入の『寄付金』は，資金収入予算額に消費収入固有の科目「現物寄付金」9 千万円を加えて計上されています。

(2)『基本金組入額合計』は，48 億 6 千万円を計上。第 1 号から第 4 号の基本金の主な内訳は，次の通りです。

①第 1 号基本金（当期取得資産）は，48 億円を計上。

・建　物
・構　築　物
・建設仮勘定
・教育研究用機器備品
・その他の機器備品
・図　　書
・車　　両
・ソフトウェア

② 第 2 号基本金（計画組入資産）の組入は無し。

③ 第 3 号基本金（奨学基金等）は，創立者記念基金へ 1 千万円を計上。

④ 第 4 号基本金（恒常的支払資金）は，5 千万円を計上。

２．消費支出の部

消費支出の部合計は，536 億 2 千万円であり，前年度と比較して 11 億 3 千万円（2.1%）の減少となりました。

（単位：千円）

科　　目	予　算　額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
人　件　費	30,469,341	56.8	△ 203,166	△ 0.7
教育研究経費	19,886,232	37.1	△ 174,991	△ 0.9
管理経費	2,545,395	4.7	△ 541,931	△ 17.6
資産処分差額	162,115	0.3	△ 137,749	△ 45.9
徴収不能引当金繰入額	59,381	0.1	△ 74,240	△ 55.6
予備費（消費）	500,000	1.0	0	0.0
消費支出の部合計	53,622,464	100.0	△ 1,132,077	△ 2.1

主な款別内訳は，次の通りです。

(1)『人件費』は，304 億 7 千万円を計上。

① 「教員人件費」「職員人件費」「役員報酬」は，資金支出予算と同じです。

② 「退職金」は，3 千万円を計上。これは，選択定年制度によって退職する者の退職給与額に，本学が定める附加率を乗じて得た附加金の見込額です。

③ 「退職給与引当金繰入額」は，6 億 9 千万円を計上。これは，2013 年度末における退職給与引当金の必要額を補填するものです。

④ 「年金引当金繰入額」は，22 億 5 千万円を計上。

(2)『教育研究経費』は，198 億 9 千万円を計上。これは，資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」60 億 2 千万円を加えた額です。

(3)『管理経費』は，25 億 4 千万円を計上。これは，資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」4 億 4 千万円を加えた額です。いずれの「減価償却額」も，「建物」「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものです。

(4)『資産処分差額』は，1 億 6 千万円を計上。

(5)『徴収不能引当金繰入額』は 6 千万円を計上。これは，「徴収不能額」の他，除籍者に係る未収授業料を「徴収不能引当金繰入額」に計上したものです。

(6)『予備費（消費）』は，資金支出と同額計上。

消費収支差額は，『消費収入の部合計』が 458 億 3 千万円，『消費支出の部合計』が 536 億 2 千万円の結果，消費支出が消費収入を上回った収支差額，77 億 9 千万円が消費支出超過となりました。

Ⅲ．年金会計予算（一般会計から抜粋）

年金会計は，特別会計として一般会計とは独立していましたが，2000 年度予算から一般会計に統合して取り扱うことになりました。ただし，参考として年金会計については，一般会計から抜粋して，従来の特別会計様式での表示をしています。

収入・支出総額は，22 億 6 千万円。前年度と比較して 4 千万円（1.9%）の増加です。『年金給付金』の給付額が『一般会計から受入』『掛金収入』『資産運用収入』の合計額を下回るため，結果として『年金引当資産』へ 5 億 5 千万円積立てることになりました。そのため 2013 年度末の『年金引当資産』は，約 131 億 6 千万円になる見込みです。

１．収入の部

(1)『一般会計から受入』は，16 億 3 千万円を計上。「法人負担金受入」の 6 億 9 千万円，「法人資金受入」特別積立分として 4 億 8 千万円，「法人資金受入」不足責任準備金償却分として 4 億 6 千万円です。

(2)『掛金収入』は，4 億 6 千万円を計上。

(3)『資産運用収入』は，1 億 7 千万円を計上。

２．支出の部

(1)『年金給付金』は，17 億円を計上。内容は，「普通年金」14 億円，「扶助料」3 億円，その他が 6 百万円です。

(2)『年金引当資産繰入支出』は，5 億 5 千万円を計上。

以　上